



2023年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年4月26日
上場取引所 東

上場会社名 日本ゼオン株式会社
 コード番号 4205 URL <https://www.zeon.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田中公章
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 (氏名) 曾根芳之 TEL 03-3216-2747
 定時株主総会開催予定日 2023年6月29日 配当支払開始予定日 2023年6月30日
 有価証券報告書提出予定日 2023年6月29日
 決算補足説明資料作成の有無: 有
 決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト、機関投資家向け)

(百万円未満四捨五入)

1. 2023年3月期の連結業績(2022年4月1日～2023年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する 当期純利益 | |
|----------|---------|------|--------|-------|--------|-------|---------------------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2023年3月期 | 388,614 | 7.4 | 27,179 | △38.8 | 31,393 | △36.5 | 10,569 | △68.4 |
| 2022年3月期 | 361,730 | 19.8 | 44,432 | 33.0 | 49,468 | 27.9 | 33,413 | 20.6 |

(注) 包括利益 2023年3月期 28,939百万円 (△16.5%) 2022年3月期 34,641百万円 (△17.2%)

| | 1株当たり 当期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり当期純利益 | 自己資本 当期純利益率 | 総資産 経常利益率 | 売上高 営業利益率 |
|----------|----------------|-----------------------|----------------|--------------|--------------|
| | 円 銭 | 円 銭 | % | % | % |
| 2023年3月期 | 49.94 | 49.92 | 3.2 | 6.2 | 7.0 |
| 2022年3月期 | 153.22 | 153.12 | 10.9 | 10.6 | 12.3 |

(参考) 持分法投資損益 2023年3月期 147百万円 2022年3月期 99百万円

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|----------|---------|---------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 2023年3月期 | 522,868 | 339,308 | 64.3 | 1,591.79 |
| 2022年3月期 | 484,660 | 321,836 | 65.7 | 1,487.33 |

(参考) 自己資本 2023年3月期 336,310百万円 2022年3月期 318,623百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

| | 営業活動による キャッシュ・フロー | 投資活動による キャッシュ・フロー | 財務活動による キャッシュ・フロー | 現金及び現金同等物 期末残高 |
|----------|----------------------|----------------------|----------------------|-------------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 |
| 2023年3月期 | 14,358 | △28,899 | △2,820 | 28,270 |
| 2022年3月期 | 33,140 | △26,436 | △11,883 | 44,521 |

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | | 配当金総額 (合計) | 配当性向 (連結) | 純資産配当 率(連結) |
|--------------|--------|--------|--------|-------|-------|---------------|--------------|----------------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 | | | |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 百万円 | % | % |
| 2022年3月期 | — | 13.00 | — | 15.00 | 28.00 | 6,057 | 18.3 | 2.0 |
| 2023年3月期 | — | 18.00 | — | 18.00 | 36.00 | 7,606 | 72.1 | 2.3 |
| 2024年3月期(予想) | — | 20.00 | — | 20.00 | 40.00 | | 44.5 | |

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属 する当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|-----------|---------|------|--------|-------|--------|-------|---------------------|-------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 第2四半期(累計) | 190,000 | △3.8 | 7,500 | △62.8 | 9,000 | △63.1 | 6,000 | △65.6 | 28.40 |
| 通期 | 399,000 | 2.7 | 24,000 | △11.7 | 26,000 | △17.2 | 19,000 | 79.8 | 89.93 |

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動): 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更: 有
 ② ①以外の会計方針の変更: 無
 ③ 会計上の見積りの変更: 無
 ④ 修正再表示: 無

(注)詳細は、添付資料P. 13「3. 連結財務諸表及び主な注記 (5) 連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|---------------------|----------|--------------|----------|--------------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 2023年3月期 | 229,513,656株 | 2022年3月期 | 237,075,556株 |
| ② 期末自己株式数 | 2023年3月期 | 18,235,195株 | 2022年3月期 | 22,850,333株 |
| ③ 期中平均株式数 | 2023年3月期 | 211,628,684株 | 2022年3月期 | 218,062,526株 |

(参考)個別業績の概要

1. 2023年3月期の個別業績(2022年4月1日～2023年3月31日)

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | |
|----------|---------|------|--------|-------|--------|-------|--------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2023年3月期 | 253,626 | △0.6 | 19,704 | △45.3 | 24,547 | △39.5 | 8,490 | △69.8 |
| 2022年3月期 | 255,112 | 22.2 | 36,015 | 35.3 | 40,597 | 22.5 | 28,072 | 15.8 |

| | 1株当たり 当期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり当期純利益 |
|----------|----------------|-----------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2023年3月期 | 40.12 | 40.10 |
| 2022年3月期 | 128.73 | 128.64 |

(2) 個別財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|----------|---------|---------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 2023年3月期 | 421,857 | 247,899 | 58.7 | 1,172.91 |
| 2022年3月期 | 402,682 | 240,125 | 59.6 | 1,120.31 |

(参考)自己資本 2023年3月期 247,811百万円 2022年3月期 239,999百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

なお、業績予想に関する事項は、4ページ「1. 経営成績等の概況(4)次期の見通し」をご覧ください。

(決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法について)

当社は、2023年4月26日(水)に証券アナリスト・機関投資家向け決算説明テレフォンカンファレンスを開催する予定です。当日使用する決算説明資料については、開催に先立ち当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|----|
| 1. 経営成績等の概況 | 2 |
| (1) 当期の経営成績の概況 | 2 |
| (2) 当期の財政状態の概況 | 3 |
| (3) 当期のキャッシュ・フローの概況 | 3 |
| (4) 次期の見通し | 4 |
| 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 | 5 |
| 3. 連結財務諸表及び主な注記 | 6 |
| (1) 連結貸借対照表 | 6 |
| (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 | 8 |
| 連結損益計算書 | 8 |
| 連結包括利益計算書 | 9 |
| (3) 連結株主資本等変動計算書 | 10 |
| (4) 連結キャッシュ・フロー計算書 | 12 |
| (5) 連結財務諸表に関する注記事項 | 13 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 13 |
| (会計方針の変更) | 13 |
| (セグメント情報等) | 13 |
| (1株当たり情報) | 18 |
| (重要な後発事象) | 18 |

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

①当期の概況

当期の経営環境を振り返りますと、インフレと金融緩和政策の転換による金融不安、それを受けた金利環境や株式市場の変動および消費者の購買心理の変化等により世界経済の動向に不確実性が高まる中、依然として緊張状態にある米中関係の影響やロシアのウクライナ侵攻による影響等も加わり、当社グループを取り巻く環境としては先行き不透明な状況で推移しました。

当社グループはこのような環境のもとで、「ZΣ運動」による徹底したコスト削減や、生産革新活動に注力するとともに、エラストマー素材事業におきましては採算性の重視と生産・販売のグローバル展開、高機能材料事業におきましては付加価値の高い新製品の開発と事業拡大に取り組んでまいりました。

この結果、当期の連結売上高は3,886億14百万円と前年同期間に比べて268億84百万円の増収、連結営業利益は271億79百万円と前年同期間に比べて172億53百万円の減益、連結経常利益は313億93百万円と前年同期間に比べて180億75百万円の減益、親会社株主に帰属する当期純利益は105億69百万円と前年同期間に比べて228億43百万円の減益となりました。

| 区 分 | 2023年3月期 | | 2022年3月期 | | 増減 | |
|------------|----------|--------|----------|--------|---------|------|
| | 金額(百万円) | 構成比(%) | 金額(百万円) | 構成比(%) | 金額(百万円) | 率(%) |
| 売上高 | 388,614 | 100.0 | 361,730 | 100.0 | 26,884 | 7.4 |
| エラストマー素材事業 | 222,230 | 57.2 | 200,566 | 55.5 | 21,664 | 10.8 |
| 高機能材料事業 | 105,356 | 27.1 | 106,791 | 29.5 | △1,436 | △1.3 |
| その他の事業 | 65,270 | 16.8 | 57,822 | 16.0 | 7,449 | 12.9 |
| 消去又は全社 | △4,242 | △1.1 | △3,449 | △1.0 | △793 | — |

| 区 分 | 2023年3月期 | | 2022年3月期 | | 増減 | |
|---------------------|----------|---------|----------|---------|---------|-------|
| | 金額(百万円) | 売上高比(%) | 金額(百万円) | 売上高比(%) | 金額(百万円) | 率(%) |
| 営業利益 | 27,179 | 7.0 | 44,432 | 12.3 | △17,253 | △38.8 |
| 経常利益 | 31,393 | 8.1 | 49,468 | 13.7 | △18,075 | △36.5 |
| 親会社株主に帰属する 当期純利益 | 10,569 | 2.7 | 33,413 | 9.2 | △22,843 | △68.4 |

②部門別の概況

(エラストマー素材事業部門)

合成ゴム関連では、半導体不足等により自動車生産台数が伸び悩む中、国内販売は底堅い需要に支えられ堅調に推移しましたが、合成ゴムの主力生産工場の定期修理に伴い出荷量を調整した結果、輸出版売数量は前年同期間を下回りました。一方、原料及び燃料高騰等の価格転嫁が進んだことから、全体の売上高、営業利益はともに前年同期間を上回りました。

合成ラテックス関連では、期を通じて医療・衛生用手袋の流通在庫が過剰に推移し需給が大幅に緩んだことから、売上高、営業利益ともに前年同期間を下回りました。

化成品関連では、為替円安の影響並びに原料及び燃料高騰分の価格転嫁を進めたことにより、売上高は前年同期間を上回りましたが、期後半になって主用途である粘着テープの流通在庫が過剰になった影響に加え、棚卸資産関連費用を計上したこと等により、営業利益は前年同期間を下回りました。

以上の結果、エラストマー素材事業部門全体の売上高は前年同期間に比べて216億64百万円増加し2,222億30百万円、営業利益は前年同期間に比べて84億39百万円減少し101億84百万円となりました。

(高機能材料事業部門)

高機能樹脂関連では、医療用途向けの需要は堅調に推移したものの、大型テレビ向け光学フィルムはパネルの流通在庫が過剰に推移した影響を受け、高機能樹脂関連全体の売上高、営業利益ともに前年同期間を下回りました。

電池材料関連では、中国経済低迷による需要落ち込みの影響を受けたものの、売上高は前年同期間を上回りました。一方、原料及び燃料高騰の影響や新製品開発費用の増加等により、営業利益は前年同期間を下回りました。

化学品関連では、合成香料、特殊溶剤用途ともに需要が堅調に推移したことに加え、為替円安の影響並びに原料及び燃料高騰分の価格転嫁を進めたことにより、売上高、営業利益ともに前年同期間を上回りました。

電子材料関連では、期後半になって半導体メーカーの稼働率低下が顕著となった影響を受け、売上高、営業利益ともに前年同期間を下回りました。

トナー関連では、テレワーク特需が一巡し流通在庫が過剰に推移した影響を受け、売上高、営業利益ともに前年同期間を下回りました。

以上の結果、高機能材料事業部門全体の売上高は前年同期間に比べて14億36百万円減少し1,053億56百万円、営業利益は前年同期間に比べて80億63百万円減少し182億96百万円となりました。

(その他の事業部門)

その他の事業においては、子会社の商事部門等の売上高が前年同期間を上回りました。

以上の結果、その他の事業部門全体の売上高は前年同期間に比べて74億49百万円増加し652億70百万円、営業利益は前年同期間に比べて64百万円増加し23億81百万円となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末のエラストマー素材事業の資産は、前連結会計年度末に比べ、108億85百万円増加し、2,342億61百万円となりました。当連結会計年度末の高機能材料事業の資産は、前連結会計年度末に比べ157億66百万円増加し、1,344億90百万円となりました。当連結会計年度末のその他及び全社資産等の資産は、前連結会計年度末に比べ、115億57百万円増加し、1,541億17百万円となりました。

以上の結果、当連結会計年度末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ、382億8百万円増加し、5,228億68百万円となりました。

当連結会計年度末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ、207億35百万円増加し、1,835億60百万円となりました。

当連結会計年度末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べ、174億73百万円増加し、3,393億8百万円となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

単位：百万円

| | 前連結会計年度 | 当連結会計年度 | 増減 |
|--------------------|---------|---------|---------|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 33,140 | 14,358 | △18,783 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △26,436 | △28,899 | △2,463 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △11,883 | △2,820 | 9,063 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | 1,494 | 1,111 | △384 |
| 現金及び現金同等物の増加(△減少)額 | △3,685 | △16,251 | △12,566 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 48,152 | 44,521 | △3,631 |
| 現金及び現金同等物の期末残高 | 44,521 | 28,270 | △16,251 |

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ162億51百万円（前年度比36.5%減）減少し、282億70百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における営業活動による資金の増加は143億58百万円となり、前連結会計年度末に比べ187億83百万円の減少（前年度比56.7%減）となりました。前連結会計年度との差の主な要因は、売上債権の増減額が純増から純減へと転じたことにより資金が増加したものの、棚卸資産の純増加額が増加したこと及び仕入債務の純増加額が減少したことにより資金が減少したこと等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における投資活動による資金の減少は288億99百万円となり、前連結会計年度末に比べ24億63百万円の資金支出の増加（前年度比9.3%増）となりました。前連結会計年度との差の主な要因は、投資有価証券の売却による収入が増加したことにより資金が増加したものの、無形固定資産の取得による支出が増加したこと及び投資有価証券の取得による支出が増加したことにより資金が減少したこと等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における財務活動による資金の減少は28億20百万円となり、前連結会計年度末に比べ90億63百万円の資金支出の減少(前年度比76.3%減)となりました。前連結会計年度との差の主な要因は、社債の償還による支出が増加したものの、コマーシャル・ペーパーの純増減額が増加したことにより資金が増加したこと等によるものであります。

当社グループのキャッシュ・フロー指標のトレンドは下記のとおりであります。

| | 2019年3月期 | 2020年3月期 | 2021年3月期 | 2022年3月期 | 2023年3月期 |
|-----------------------|----------|----------|----------|----------|----------|
| 自己資本比率 (%) | 60.3 | 63.5 | 65.8 | 65.7 | 64.3 |
| 時価ベースの自己資本比率 (%) | 57.6 | 43.9 | 86.2 | 60.3 | 56.5 |
| キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (年) | 0.6 | 0.7 | 0.3 | 0.6 | 1.9 |
| インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍) | 184.6 | 215.5 | 441.7 | 248.5 | 145.8 |

(注) 自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

※各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により算出しております。

※株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数(自己株式控除後)により算出しております。

※営業キャッシュ・フローは連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。また、利払いについては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

(4) 次期の見通し

次期の当社を取り巻く環境は、インフレと金融緩和と政策の転換による金融不安、それを受けた金利環境や株式市場の変動および消費者の購買心理の変化等により世界経済の動向に不確実性が高まる中、依然として緊張状態にある米中関係の影響やロシアのウクライナ侵攻による影響等の継続が見込まれることから、引き続き不確実な状況が続くものと予想されます。

このような環境のもと、次期の連結業績見通しについては、為替相場は130円/\$、ナフサ価格は64,000円/KLを前提として、売上高3,990億円(前期比2.7%増)、営業利益240億円(同11.7%減)、経常利益260億円(同17.2%減)、親会社株主に帰属する当期純利益190億円(同79.8%増)を見込んでおります。

(連結)

| 区 分 | 2024年3月期 | | 2023年3月期 | | 増減 | |
|------------|----------|--------|----------|--------|---------|------|
| | 金額(百万円) | 構成比(%) | 金額(百万円) | 構成比(%) | 金額(百万円) | 率(%) |
| 売上高 | 399,000 | 100.0 | 388,614 | 100.0 | 10,386 | 2.7 |
| エラストマー素材事業 | 218,000 | 54.7 | 222,230 | 57.2 | △4,230 | △1.9 |
| 高機能材料事業 | 116,000 | 29.1 | 105,356 | 27.1 | 10,645 | 10.1 |
| その他の事業 | 69,200 | 17.3 | 65,270 | 16.8 | 3,930 | 6.0 |
| 消去又は全社 | △4,200 | △1.1 | △4,242 | △1.1 | 42 | — |

| 区 分 | 2024年3月期 | | 2023年3月期 | | 増減 | |
|---------------------|----------|---------|----------|---------|---------|-------|
| | 金額(百万円) | 売上高比(%) | 金額(百万円) | 売上高比(%) | 金額(百万円) | 率(%) |
| 営業利益 | 24,000 | 6.0 | 27,179 | 7.0 | △3,179 | △11.7 |
| 経常利益 | 26,000 | 6.5 | 31,393 | 8.1 | △5,393 | △17.2 |
| 親会社株主に帰属する 当期純利益 | 19,000 | 4.8 | 10,569 | 2.7 | 8,431 | 79.8 |

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、国際会計基準に基づく連結財務諸表を作成するための体制整備の負担等を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (2022年3月31日) | 当連結会計年度 (2023年3月31日) |
|----------------|-------------------------|-------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 47,271 | 30,082 |
| 受取手形及び売掛金 | 78,806 | 79,622 |
| 電子記録債権 | 3,692 | 3,972 |
| 商品及び製品 | 66,076 | 97,345 |
| 仕掛品 | 6,652 | 7,657 |
| 原材料及び貯蔵品 | 20,348 | 22,450 |
| 未収入金 | 41,156 | 43,816 |
| その他 | 11,044 | 11,801 |
| 貸倒引当金 | △99 | △113 |
| 流動資産合計 | 274,947 | 296,631 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物 (純額) | 46,706 | 41,912 |
| 機械装置及び運搬具 (純額) | 38,995 | 31,467 |
| 土地 | 18,151 | 15,393 |
| 建設仮勘定 | 10,153 | 20,425 |
| その他 (純額) | 4,293 | 4,726 |
| 有形固定資産合計 | 118,299 | 113,924 |
| 無形固定資産 | | |
| その他 | 3,249 | 4,442 |
| 無形固定資産合計 | 3,249 | 4,442 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 80,729 | 100,113 |
| 退職給付に係る資産 | 18 | 1 |
| 繰延税金資産 | 616 | 728 |
| その他 | 7,021 | 7,249 |
| 貸倒引当金 | △219 | △219 |
| 投資その他の資産合計 | 88,166 | 107,871 |
| 固定資産合計 | 209,713 | 226,237 |
| 資産合計 | 484,660 | 522,868 |

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (2022年3月31日) | 当連結会計年度 (2023年3月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 79,833 | 83,659 |
| 電子記録債務 | 3,161 | 3,122 |
| 短期借入金 | 8,960 | 8,960 |
| コマーシャル・ペーパー | — | 19,000 |
| 1年内償還予定の社債 | 10,000 | — |
| 未払法人税等 | 7,042 | 2,898 |
| 賞与引当金 | 2,823 | 2,625 |
| 修繕引当金 | 3,275 | 5,634 |
| その他の引当金 | 100 | 47 |
| その他 | 23,458 | 34,641 |
| 流動負債合計 | 138,653 | 160,587 |
| 固定負債 | | |
| 繰延税金負債 | 3,243 | 2,272 |
| 退職給付に係る負債 | 13,602 | 13,759 |
| 修繕引当金 | 2,021 | 930 |
| その他の引当金 | 69 | 46 |
| その他 | 5,237 | 5,965 |
| 固定負債合計 | 24,172 | 22,973 |
| 負債合計 | 162,824 | 183,560 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 24,211 | 24,211 |
| 資本剰余金 | 19,162 | 19,137 |
| 利益剰余金 | 272,679 | 268,363 |
| 自己株式 | △23,000 | △19,024 |
| 株主資本合計 | 293,053 | 292,688 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 21,186 | 31,538 |
| 繰延ヘッジ損益 | 2 | △1 |
| 為替換算調整勘定 | 4,767 | 11,823 |
| 退職給付に係る調整累計額 | △384 | 262 |
| その他の包括利益累計額合計 | 25,570 | 43,623 |
| 新株予約権 | 126 | 88 |
| 非支配株主持分 | 3,086 | 2,910 |
| 純資産合計 | 321,836 | 339,308 |
| 負債純資産合計 | 484,660 | 522,868 |

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日) |
|-----------------|--|--|
| 売上高 | 361,730 | 388,614 |
| 売上原価 | 241,371 | 278,971 |
| 売上総利益 | 120,358 | 109,643 |
| 販売費及び一般管理費 | 75,927 | 82,464 |
| 営業利益 | 44,432 | 27,179 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 295 | 210 |
| 受取配当金 | 2,570 | 3,361 |
| 為替差益 | 1,664 | 661 |
| 持分法による投資利益 | 99 | 147 |
| 雑収入 | 1,041 | 794 |
| 営業外収益合計 | 5,670 | 5,172 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 130 | 85 |
| 休止固定資産減価償却費 | 154 | 232 |
| 投資事業組合運用損 | — | 346 |
| 寄付金 | 4 | 151 |
| 雑損失 | 346 | 145 |
| 営業外費用合計 | 634 | 958 |
| 経常利益 | 49,468 | 31,393 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 7 | 5 |
| 投資有価証券売却益 | — | 3,072 |
| 特別利益合計 | 7 | 3,077 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産処分損 | 703 | 347 |
| 減損損失 | 2,069 | 19,390 |
| その他 | 478 | 267 |
| 特別損失合計 | 3,250 | 20,004 |
| 税金等調整前当期純利益 | 46,226 | 14,467 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 12,489 | 9,758 |
| 法人税等調整額 | 31 | △5,900 |
| 法人税等合計 | 12,520 | 3,858 |
| 当期純利益 | 33,706 | 10,609 |
| 非支配株主に帰属する当期純利益 | 293 | 39 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | 33,413 | 10,569 |

(連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日) |
|------------------|--|--|
| 当期純利益 | 33,706 | 10,609 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △4,734 | 10,353 |
| 繰延ヘッジ損益 | 0 | △3 |
| 為替換算調整勘定 | 3,749 | 7,085 |
| 退職給付に係る調整額 | 1,913 | 646 |
| 持分法適用会社に対する持分相当額 | 7 | 250 |
| その他の包括利益合計 | 936 | 18,330 |
| 包括利益 | 34,641 | 28,939 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る包括利益 | 34,296 | 28,622 |
| 非支配株主に係る包括利益 | 346 | 317 |

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位:百万円)

| | 株主資本 | | | | |
|---------------------|--------|--------|---------|---------|---------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | 利益剰余金 | 自己株式 | 株主資本合計 |
| 当期首残高 | 24,211 | 19,150 | 244,301 | △17,017 | 270,644 |
| 会計方針の変更による累積的影響額 | | | △343 | | △343 |
| 会計方針の変更を反映した当期首残高 | 24,211 | 19,150 | 243,957 | △17,017 | 270,301 |
| 当期変動額 | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | △5,250 | | △5,250 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | | | 33,413 | | 33,413 |
| 自己株式の取得 | | | | △6,011 | △6,011 |
| 自己株式の処分 | | 12 | | 29 | 41 |
| 合併による増加 | | | 103 | | 103 |
| 連結範囲の変動 | | | 457 | | 457 |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | | | | | |
| 当期変動額合計 | — | 12 | 28,722 | △5,982 | 22,752 |
| 当期末残高 | 24,211 | 19,162 | 272,679 | △23,000 | 293,053 |

| | その他の包括利益累計額 | | | | | 新株予約権 | 非支配株主持分 | 純資産合計 |
|---------------------|--------------|---------|----------|--------------|---------------|-------|---------|---------|
| | その他有価証券評価差額金 | 繰延ヘッジ損益 | 為替換算調整勘定 | 退職給付に係る調整累計額 | その他の包括利益累計額合計 | | | |
| 当期首残高 | 25,919 | 1 | 1,001 | △2,297 | 24,625 | 141 | 2,836 | 298,246 |
| 会計方針の変更による累積的影響額 | | | | | | | | △343 |
| 会計方針の変更を反映した当期首残高 | 25,919 | 1 | 1,001 | △2,297 | 24,625 | 141 | 2,836 | 297,903 |
| 当期変動額 | | | | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | | | | | | △5,250 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | | | | | | | | 33,413 |
| 自己株式の取得 | | | | | | | | △6,011 |
| 自己株式の処分 | | | | | | | | 41 |
| 合併による増加 | | | | | | | | 103 |
| 連結範囲の変動 | | | | | | | | 457 |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | △4,734 | 0 | 3,765 | 1,913 | 945 | △15 | 250 | 1,181 |
| 当期変動額合計 | △4,734 | 0 | 3,765 | 1,913 | 945 | △15 | 250 | 23,933 |
| 当期末残高 | 21,186 | 2 | 4,767 | △384 | 25,570 | 126 | 3,086 | 321,836 |

当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位:百万円)

| | 株主資本 | | | | |
|---------------------|--------|--------|---------|---------|---------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | 利益剰余金 | 自己株式 | 株主資本合計 |
| 当期首残高 | 24,211 | 19,162 | 272,679 | △23,000 | 293,053 |
| 当期変動額 | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | △7,016 | | △7,016 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | | | 10,569 | | 10,569 |
| 自己株式の取得 | | | | △3,990 | △3,990 |
| 自己株式の処分 | | △5 | | 76 | 71 |
| 自己株式の消却 | | △7,889 | | 7,889 | — |
| 利益剰余金から資本剰余金への振替 | | 7,869 | △7,869 | | — |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | | | | | |
| 当期変動額合計 | — | △25 | △4,316 | 3,976 | △365 |
| 当期末残高 | 24,211 | 19,137 | 268,363 | △19,024 | 292,688 |

| | その他の包括利益累計額 | | | | | 新株予約権 | 非支配株主持分 | 純資産合計 |
|---------------------|--------------|---------|----------|--------------|---------------|-------|---------|---------|
| | その他有価証券評価差額金 | 繰延ヘッジ損益 | 為替換算調整勘定 | 退職給付に係る調整累計額 | その他の包括利益累計額合計 | | | |
| 当期首残高 | 21,186 | 2 | 4,767 | △384 | 25,570 | 126 | 3,086 | 321,836 |
| 当期変動額 | | | | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | | | | | | △7,016 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | | | | | | | | 10,569 |
| 自己株式の取得 | | | | | | | | △3,990 |
| 自己株式の処分 | | | | | | | | 71 |
| 自己株式の消却 | | | | | | | | — |
| 利益剰余金から資本剰余金への振替 | | | | | | | | — |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | 10,353 | △3 | 7,056 | 646 | 18,052 | △38 | △176 | 17,838 |
| 当期変動額合計 | 10,353 | △3 | 7,056 | 646 | 18,052 | △38 | △176 | 17,473 |
| 当期末残高 | 31,538 | △1 | 11,823 | 262 | 43,623 | 88 | 2,910 | 339,308 |

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日) |
|----------------------------|--|--|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前当期純利益 | 46,226 | 14,467 |
| 減価償却費 | 21,469 | 20,382 |
| 賞与引当金の増減額 (△は減少) | 968 | △286 |
| 修繕引当金の増減額 (△は減少) | 33 | 1,268 |
| 受取利息及び受取配当金 | △2,866 | △3,571 |
| 支払利息 | 130 | 85 |
| 為替差損益 (△は益) | △678 | △542 |
| 固定資産処分損益 (△は益) | 696 | 348 |
| 投資有価証券売却損益 (△は益) | 224 | △3,063 |
| 売上債権の増減額 (△は増加) | △3,924 | 2,375 |
| 棚卸資産の増減額 (△は増加) | △23,582 | △31,087 |
| 仕入債務の増減額 (△は減少) | 15,049 | 1,111 |
| 減損損失 | 2,069 | 19,390 |
| その他 | △14,853 | 3,885 |
| 小計 | 40,961 | 24,762 |
| 利息及び配当金の受取額 | 2,954 | 3,569 |
| 利息の支払額 | △133 | △99 |
| 法人税等の支払額 | △10,691 | △13,896 |
| その他 | 50 | 21 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 33,140 | 14,358 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 有形固定資産の取得による支出 | △23,278 | △23,564 |
| 有形固定資産の除却による支出 | △120 | △689 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △895 | △3,056 |
| 投資有価証券の取得による支出 | △1,500 | △5,970 |
| 投資有価証券の売却による収入 | 3 | 5,045 |
| 貸付けによる支出 | △1,361 | △2,201 |
| 貸付金の回収による収入 | 153 | 1,478 |
| 定期預金の純増減額 (△は増加) | 1,077 | 1,192 |
| 長期前払費用の取得による支出 | △424 | △774 |
| その他 | △90 | △360 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △26,436 | △28,899 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| コマーシャル・ペーパーの増減額 (△は減少) | — | 19,000 |
| 社債の償還による支出 | — | △10,000 |
| 配当金の支払額 | △5,250 | △7,013 |
| 非支配株主への配当金の支払額 | △110 | △4 |
| ファイナンス・リース債務の返済による支出 | △513 | △814 |
| 自己株式の取得による支出 | △6,011 | △3,990 |
| その他 | 0 | 0 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △11,883 | △2,820 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | 1,494 | 1,111 |
| 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少) | △3,685 | △16,251 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 48,152 | 44,521 |
| 新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額 | 0 | — |
| 非連結子会社との合併に伴う現金及び現金同等物の増加額 | 53 | — |
| 現金及び現金同等物の期末残高 | 44,521 | 28,270 |

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を当連結会計年度の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。なお、連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行なう対象となっているものであります。

当社は、本社に製商品別の事業部を置き、各事業部は、取り扱う製商品について国内及び海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社は、事業部を基礎とした製商品別のセグメントから構成されており、「エラストマー素材事業」及び「高機能材料事業」の2つを報告セグメントとしております。

「エラストマー素材事業」は、合成ゴム、合成ラテックス及び化成品等を生産、販売しております。

「高機能材料事業」は、高機能樹脂、高機能部材、電子材料、電池材料、トナー、化学品及び医療器材等を生産、販売しております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表を作成するために採用される会計方針に準拠した方法であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額に関する情報及び収益の分解情報
前連結会計年度 (自2021年4月1日 至2022年3月31日)

(単位：百万円)

| | 報告セグメント | | | その他 (注) 1 | 合計 | 調整額 (注) 2 | 連結財務諸表 計上額 (注) 3 |
|----------------------------|----------------|-------------|---------|--------------|---------|--------------|------------------------|
| | エラストマー 素材事業 | 高機能材料 事業 | 計 | | | | |
| 売上高 | | | | | | | |
| 顧客との契約から 生じる収益 | 200,566 | 106,791 | 307,358 | 57,822 | 365,179 | △3,449 | 361,730 |
| 外部顧客への売上 高 | 197,619 | 106,756 | 304,375 | 57,355 | 361,730 | — | 361,730 |
| セグメント間の内 部売上高又は振替 高 | 2,947 | 35 | 2,982 | 467 | 3,449 | △3,449 | — |
| 計 | 200,566 | 106,791 | 307,358 | 57,822 | 365,179 | △3,449 | 361,730 |
| セグメント利益 | 18,623 | 26,360 | 44,982 | 2,318 | 47,300 | △2,868 | 44,432 |
| セグメント資産 | 223,375 | 118,724 | 342,099 | 42,008 | 384,107 | 100,553 | 484,660 |
| その他の項目 | | | | | | | |
| 減価償却費 | 8,846 | 10,208 | 19,055 | 243 | 19,298 | 2,170 | 21,469 |
| 持分法適用会社へ の投資額 | 2,157 | — | 2,157 | — | 2,157 | — | 2,157 |
| 有形固定資産及び 無形固定資産の増 加額 | 9,493 | 10,596 | 20,090 | 291 | 20,381 | 2,521 | 22,902 |

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、R I M配合液、塗料等の販売等を含んでおります。

2. 調整額は以下のとおりであります。

(1)セグメント利益の調整額△2,868百万円は、セグメント間取引消去58百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△2,926百万円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

(2)セグメント資産の調整額は、全社資産105,121百万円及びセグメント間消去△4,568百万円であります。

(3)その他の項目の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社資産に係るもの等であります。

3. セグメント利益は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

4. その他の源泉から生じる収益の額に重要性がないことから、顧客との契約から生じる収益と区分して表示しておりません。

5. 一定の期間にわたり移転される財又はサービスから生じる収益は重要性がないことから記載しておりません。

当連結会計年度 (自2022年4月1日 至2023年3月31日)

(単位: 百万円)

| | 報告セグメント | | | その他 (注) 1 | 合計 | 調整額 (注) 2 | 連結財務諸表 計上額 (注) 3 |
|----------------------------|----------------|-------------|---------|--------------|---------|--------------|------------------------|
| | エラストマー 素材事業 | 高機能材料 事業 | 計 | | | | |
| 売上高 | | | | | | | |
| 顧客との契約から 生じる収益 | 218,631 | 105,335 | 323,966 | 64,648 | 388,614 | — | 388,614 |
| 外部顧客への売上 高 | 218,631 | 105,335 | 323,966 | 64,648 | 388,614 | — | 388,614 |
| セグメント間の内部 売上高又は振替 高 | 3,599 | 20 | 3,620 | 622 | 4,242 | △4,242 | — |
| 計 | 222,230 | 105,356 | 327,586 | 65,270 | 392,856 | △4,242 | 388,614 |
| セグメント利益 | 10,184 | 18,296 | 28,480 | 2,381 | 30,861 | △3,682 | 27,179 |
| セグメント資産 | 234,261 | 134,490 | 368,750 | 41,778 | 410,529 | 112,339 | 522,868 |
| その他の項目 | | | | | | | |
| 減価償却費 | 8,475 | 9,574 | 18,048 | 268 | 18,316 | 2,065 | 20,382 |
| 持分法適用会社へ の投資額 | 2,515 | — | 2,515 | — | 2,515 | — | 2,515 |
| 有形固定資産及び 無形固定資産の増 加額 | 8,527 | 18,220 | 26,747 | 764 | 27,511 | 6,534 | 34,045 |

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、R I M配合液、塗料等の販売等を含んでおります。

2. 調整額は以下のとおりであります。

(1)セグメント利益の調整額△3,682百万円は、セグメント間取引消去42百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△3,725百万円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

(2)セグメント資産の調整額は、全社資産116,747百万円及びセグメント間消去△4,408百万円であります。

(3)その他の項目の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社資産に係るもの等であります。

3. セグメント利益は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

4. その他の源泉から生じる収益の額に重要性がないことから、顧客との契約から生じる収益と区分して表示しておりません。

5. 一定の期間にわたり移転される財又はサービスから生じる収益は重要性がないことから記載しておりません。

【関連情報】

前連結会計年度 (自2021年4月1日 至2022年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：百万円)

| 日本 | 北米 | ヨーロッパ | アジア | その他 | 計 |
|---------|--------|--------|---------|-------|---------|
| 140,543 | 31,034 | 40,813 | 144,698 | 4,642 | 361,730 |

(2) 有形固定資産

(単位：百万円)

| 日本 | 北米 | ヨーロッパ | アジア | 計 |
|---------|-------|-------|-------|---------|
| 107,313 | 7,265 | 95 | 3,625 | 118,299 |

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。

当連結会計年度 (自2022年4月1日 至2023年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：百万円)

| 日本 | 北米 | ヨーロッパ | アジア | その他 | 計 |
|---------|--------|--------|---------|-------|---------|
| 154,576 | 43,922 | 49,197 | 135,105 | 5,814 | 388,614 |

(2) 有形固定資産

(単位：百万円)

| 日本 | 北米 | ヨーロッパ | アジア | 計 |
|---------|-------|-------|-------|---------|
| 100,881 | 9,675 | 99 | 3,269 | 113,924 |

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度（自2021年4月1日 至2022年3月31日）

(百万円)

| | エラストマー 素材事業 | 高機能材料事業 | その他 | 合計 |
|------|----------------|---------|-----|-------|
| 減損損失 | 548 | 1,520 | — | 2,069 |

当連結会計年度（自2022年4月1日 至2023年3月31日）

(百万円)

| | エラストマー 素材事業 | 高機能材料事業 | その他 | 全社・消去 | 合計 |
|------|----------------|---------|-------|-------|--------|
| 減損損失 | 10,893 | 999 | 1,501 | 5,997 | 19,390 |

(注) 「全社・消去」の金額は、セグメントに帰属しない全社資産に係る減損損失であります。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度（自2021年4月1日 至2022年3月31日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自2022年4月1日 至2023年3月31日）

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度（自2021年4月1日 至2022年3月31日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自2022年4月1日 至2023年3月31日）

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

| | 前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日) |
|---------------------|--|--|
| 1株当たり純資産額 | 1,487.33円 | 1,591.79円 |
| 1株当たり当期純利益金額 | 153.22円 | 49.94円 |
| 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額 | 153.12円 | 49.92円 |

(注) 1株当たり当期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

| | 前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日) |
|---|--|--|
| 1株当たり当期純利益金額 | | |
| 親会社株主に帰属する当期純利益金額 (百万円) | 33,413 | 10,569 |
| 普通株主に帰属しない金額 (百万円) | — | — |
| 普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益金額 (百万円) | 33,413 | 10,569 |
| 期中平均株式数 (千株) | 218,062 | 211,628 |
| 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額 | | |
| 親会社株主に帰属する当期純利益調整額 (百万円) | — | — |
| 普通株式増加数 (千株) | 150 | 110 |
| (内、ストックオプション) (千株) | (150) | (110) |
| 希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式の概要 | — | — |

(重要な後発事象)

該当事項はありません。